

指宿医療センター看護部 能力開発プログラム

専門コース	目標
看護管理	<ol style="list-style-type: none"> 1. 看護専門職として必要な管理に関する基本的知識・技術・態度を習得できる 2. 組織的看護サービス提供上の諸問題を管理的視点でマネジメントする考え方がわかる
看護記録	<ol style="list-style-type: none"> 1. 看護記録に関する専門的知識を身に付ける 2. 看護が見える看護記録の必要性について理解することができる 3. 看護記録における自部署の課題を明らかにして、質の向上にむけ、スタッフを巻き込み取り組むことができる
認知症看護	<ol style="list-style-type: none"> 1. 認知症看護に関する専門的知識・技術を身につけることができる 2. 認知症看護における自部署の課題を明らかにして、質の向上にむけ、スタッフを巻き込み取り組むことができる
緩和ケア	<ol style="list-style-type: none"> 1. 人生の最終段階における看護（がん看護・非がん疾患）に関する専門的知識・技術を身につけることができる 2. 人生の最終段階における看護について、自部署の課題を明らかにして、質の向上にむけ、スタッフを巻き込み取り組むことができる
看護研究	<ol style="list-style-type: none"> 1. 看護実践において問題意識を持ち、自部署の問題を研究的視点で抽出することができる 2. 研究疑問としてなりうるか文献検討を行い分析できる 3. 看護研究遂行上の倫理的配慮について検討し、研究計画書に沿って主体的に研究に取り組むことができる
プリセプター	<ol style="list-style-type: none"> 1. 新人看護師の精神的支援ができる 2. チームを巻き込んだ新人看護師の支援を行うことができる 3. プリセプターの役割を通し、新人看護師の役割モデルとなり自己の成長につなげることができる

ACTyナース	目標
レベルV	専門性の発揮、管理・教育的役割モデルとなり、研究への取り組みができる
レベルIV（前期・後期）	<ol style="list-style-type: none"> ①後輩の学習支援をする ②チームリーダーとしての役割行動がとれる
レベルIII（前期・後期）	<ol style="list-style-type: none"> ①個別性を重視した看護を実践する ②看護実践者として後輩に指導的役割を果たせる
レベルII	<ol style="list-style-type: none"> ①根拠に基づいた看護を実践する ②後輩と共に学習する
レベルI	看護実践に必要な基本的能力を習得する



看護補助者コース	目標
看護補助者	<ol style="list-style-type: none"> 1. 看護チームとしての役割を理解し、行動できる 2. 看護業務の補助に関する専門的な知識や技術を高め実践できる